

評価軸／評価指標・モニタリング指標(案)

平成 29 年 12 月 15 日時点

(別添 2) 評価軸及び関連指標

中長期目標の項目	評価軸	関連する評価指標、モニタリング指標
3. 宇宙政策の目標達成に向けた宇宙プロジェクトの実施 3.1. 衛星測位 3.2. 衛星リモートセンシング 3.3. 衛星通信 3.4. 宇宙輸送システム 3.5. 宇宙状況把握 3.6. 海洋状況把握・早期警戒機能等 3.7. 宇宙システム全体の機能保証 3.8. 宇宙科学・探査 3.9. 国際宇宙ステーション 3.10. 国際有人宇宙探査 3.11. 人工衛星等の開発・運用を支える基盤技術（追跡運用技術、環境試験技術等）	【安全保障の確保及び安全・安心な社会の実現】 ○我が国の安全保障の確保及び安全・安心な社会の実現に貢献する取組の立案・検討・マネジメントは適切に進められたか。それに伴う成果が生まれているか。 (主に 3.1～3.7、3.11、4.2 項)	<評価指標> (成果指標) ○安全保障の確保及び安全・安心な社会の実現に係る取組の成果 (マネジメント等指標) ○研究開発等の実施に係る事前検討の状況 ○研究開発等の実施に係るマネジメントの状況 (例：研究開発の進捗管理の実施状況、施設・設備の整備・維持・運用の状況等) ○安全保障・防災関係機関等の外部との連携・協力の状況
4. 分野横断的な研究開発等の取組 4.1. 民間事業者との協業等の宇宙利用拡大及び産業振興に資する取組 4.2. 新たな価値を実現する宇宙産業基盤・科学技術基盤の維持・強化 (宇宙ゴミ対策、宇宙太陽光発電含む)	【宇宙利用拡大と産業振興】 ○新たな事業の創出等の宇宙利用の拡大及び産業振興、宇宙産業の国際競争力強化に貢献するための立案・検討・マネジメントは適切に進められたか。それに伴う成果が生まれているか。 (主に 3.1～3.5、3.8～3.11、4 項)	<評価指標> (成果指標) ○宇宙利用の拡大と産業振興、宇宙産業の国際競争力強化に係る取組の成果（品質・コスト・スケジュール等を考慮した取組を含む） (マネジメント等指標) ○研究開発等の実施に係る事前検討の状況 ○研究開発等の実施に係るマネジメントの状況 (例：研究開発の進捗管理の実施状況、施設・設備の整備・維持・運用の状況等) ○民間事業者等の外部との連携・協力の状況

評価軸／評価指標・モニタリング指標(案)

平成 29 年 12 月 15 日時点

		<ul style="list-style-type: none"> ○国際的ベンチマークに照らした研究開発等の成果 (例：基幹ロケットの打上げ成功率・オンタイム成功率等) ○宇宙実証機会の提供の状況 (例：民間事業者・大学等への実証機会の提供数等) ○研究開発成果の社会還元・展開状況 (例：知的財産権の出願・権利化・ライセンス供与件数、受託件数、ISS 利用件数、施設・設備の供用件数等) ○新たな事業の創出の状況 (例：JAXA が関与した民間事業者等による事業等の創出数等) ○外部へのデータ提供の状況 (例：国内外の関係機関等への衛星データ提供数等) (マネジメント等指標) ○民間事業者等の外部との連携・協力の状況 (例：協定・共同研究件数、技術支援件数、JAXA の施策・制度等への民間事業者・大学等の参入数又は参加者数等) ○外部資金等の獲得・活用の状況 (例：民間資金等を活用した事業数等)
	<p>【宇宙科学・探査分野における世界最高水準の成果創出及び国際的プレゼンスの維持・向上等】</p> <p>○世界最高水準の科学成果の創出や我が国の国際的プレゼンス維持・向上等に貢献する宇宙科学研究、宇宙探査活動、有人宇宙活動等の立案・検討・マネジメントは適切に進められたか。それに伴う成果が生まれているか。</p> <p>(主に 3.8～3.10、4.2 項)</p>	<p><評価指標></p> <p>(成果指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○宇宙科学・探査分野における世界最高水準の成果創出及び国際的プレゼンスの維持・向上等に係る取組の成果 (マネジメント等指標) ○研究開発等の実施に係る事前検討の状況 ○研究開発等の実施に係るマネジメントの状況 (例：研究開発の進捗管理の実施状況、施設・設備の整備・維持・運用の状況等) ○大学・海外機関等の外部との連携・協力の状況 <p><モニタリング指標></p> <p>(成果指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国際的ベンチマークに照らした研究開発等の成果 (例：著名論文誌への掲載状況等) ○人材育成のための制度整備・運用の成果 (例：受入学生の進路等) (マネジメント等指標)

評価軸／評価指標・モニタリング指標(案)

平成 29 年 12 月 15 日時点

		<ul style="list-style-type: none"> ○大学・海外機関等の外部との連携・協力の状況 (例：協定・共同研究件数等) ○人材育成のための制度整備・運用の状況 (例：学生受入数、人材交流の状況等) ○論文数の状況 (例：査読付き論文数、高被引用論文数等) ○外部資金等の獲得・活用の状況 (例：科研費等の外部資金の獲得金額・件数等)
5. 航空科学技術	<p>【航空産業の振興・国際競争力強化】</p> <p>○我が国の航空産業の振興、国際競争力の強化に貢献するための立案・検討・マネジメントは適切に進められたか。それに伴う成果が生まれているか。</p>	<p><評価指標> (成果指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○航空産業の振興・国際競争力強化に係る取組の成果 (マネジメント等指標) ○研究開発等の実施に係る事前検討の状況 ○研究開発等の実施に係るマネジメントの状況 (例：研究開発の進捗管理の実施状況、施設・設備の整備・維持・運用の状況等) ○大学・民間事業者等の外部との連携・協力の状況 <p><モニタリング指標> (成果指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国際的ベンチマークに照らした研究開発等の成果 ○研究開発成果の社会還元・展開の状況 (例：知的財産権の出願・権利化・ライセンス供与件数、施設・設備の供用件数等) <p>(マネジメント等指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大学・民間事業者等の外部との連携・協力の状況 (例：協定・共同研究件数等) ○外部資金等の獲得・活用の状況 (例：受託件数等)

注) 「評価指標」とは、評価・評定の基準として取り扱う指標。また、「モニタリング指標」とは、正確な事実を把握し適正・厳正な評価に資するために必要な指標。実際の運用にあたっては、評価項目に応じて適切な指標を柔軟に選択・設定する。